

北九州市でオフィスビル建設を検討されている方へ

北九州市次世代スマートビル 建設促進補助金

市内中心部の賃貸用オフィスが不足している状況を踏まえ、JR小倉駅・黒崎駅周辺に一定規模のオフィスビルを整備し、賃貸用オフィスを提供する事業を行う方向けの助成制度です。

「次世代スマートビル」って
どんなビル？

環境への負担を
軽減する措置
(脱炭素)

景観への配慮

賃貸オフィス部分は
コアコアを標準仕様

最先端の
デジタル技術活用

次世代仕様の ビル建設を 補助します！

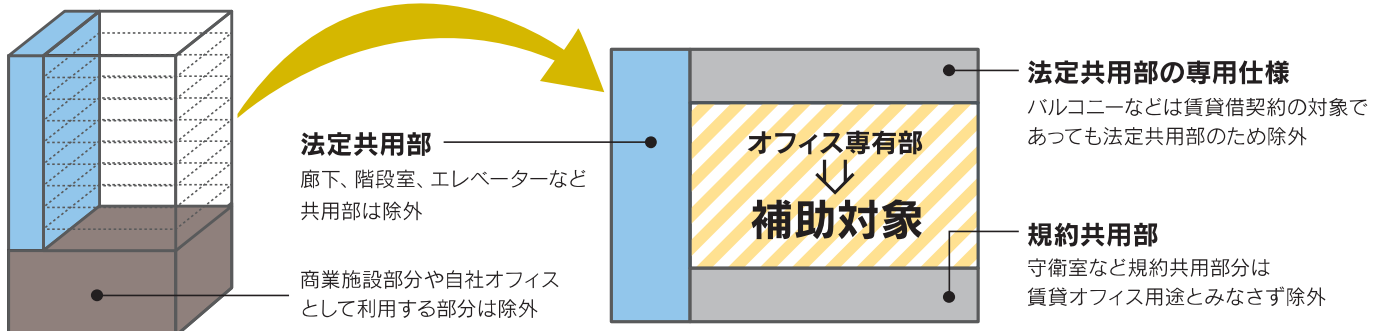
補助金
最大 **10**
億円

建設費の
20%
補助

$$\text{建設費} \times \frac{\text{賃貸オフィス部分の床面積}}{\text{総延床面積}} \times 20\% = \text{補助額} \quad (\text{限度額10億円})$$

※ビル整備後5年以内の
入居状況に応じて交付

【賃貸オフィス部分の床面積】



【オフィスビルとは】新築建物の延床面積の過半が業務施設で、かつ、共用部分を除く業務施設の延床面積の過半が賃貸用業務施設であること。

補助金制度内容

対象期間

令和4年4月1日から令和9年3月31日までの間に着工するもの

対象となる オフィスビルの 要件

- JR小倉駅及びJR黒崎駅から半径1キロメートル圏内に新築又は建替えるビルであること(改装は除く)
- 1階層当たり100坪(330㎡)以上、全階層の合計で500坪(1,650㎡)以上の賃貸用オフィスを整備すること(建替えの場合、新築するオフィスビルの1階層当たりの床面積が建替え前を下回らないこと)
- IT企業等のためのOAフロアを設置していること
- 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する措置を講じていること(抗ウイルス材の使用、光触媒技術を活用した空調設備の導入、強制給排気システムの導入等)
- 最先端のデジタル技術を活用していること(5G等を活用したIoTセンサーでの人流データの管理・分析、室内環境の自動制御、トイレ・会議室等棟内で共同利用する施設の利用状況の可視化等)
- 環境への負担を軽減する措置を講じていること(棟内の消費電力を全て再生可能エネルギー由来の電力に転換できるシステムの導入、その他本市が宣言するゼロカーボンシティの実現に資すると認められる措置)
- 景観等への配慮が認められること(オープンスペースの創出による市民の憩いの場の創出、夜間景観の向上等デザインの工夫による賑わいづくり等)

補助交付額

オフィスビルの建設費(設計費及び建築工事費並びに設備工事費をいい、土地取得費及び他の補助金の交付対象となる経費並びに消費税相当額を除く)に、総延床面積に占める賃貸用オフィス部分の割合を乗じたものの20/100(限度額:10億円)を、オフィスビル整備後5年間の入居状況に応じて交付する。

交付申請手続きの流れ



重要事項

- 市と事前協議の上、着工日の30日前までに事業計画書を提出していただきます。
- 交付申請を行う者は、市税を滞納していないこと。又、暴力団又は暴力団員でない者、若しくは暴力団又は暴力団員と密接な関係を有しない者。
- 交付決定後5年以内に対象事業者の責により入居企業が退去した場合等には、補助金を返還していただくことがあります。

【お問合せ】

北九州市産業経済局企業立地支援課 TEL:093-582-2065

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号 FAX: 093-582-1202 E-mail: san-kigyoushien@city.kitakyushu.lg.jp

北九州市
企業立地
ガイド

